平成 26 年度　研究成果報告書

Research Achievement Report FY2014

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカⅡ講座　　教授
氏名　Name	高階早苗
専門分野 Academic Field	近・現代フランス文学

主たる研究テーマ Principal Research Subject	マラルメと人魚

継続研究である「マラルメと人魚」というテーマについて資料を収集し整理していく中で、平成２６年度は、より範囲を拡大した「ヨーロッパにおける人魚」の研究へと構想を広がった。その構成は次の３点を軸としたものである。

（１）ギリシャ文明を発端とするセイレーン系の人魚伝説とその物語の分析。フランス 19 世紀の詩人マラルメ、20 世紀の文学者ブランショを中心に、「芸術の魅惑」「幻想」をキーに人魚の象徴するものを考察する。

（２）ヨーロッパの民話・伝承に広く見られる異種婚姻譚、メリジェーヌ／オンディーヌ系の水妖伝説とその物語の分析。北欧の『人魚姫』、ドイツ『ウンディーネ』、フランス『ペレアスとメリザント』『オンディーヌ』などを対象として比較検討する。

（３）19 世紀フランスにおいて、数種の動物が混成した怪物や、形を持たない怪獣が流行したことに着目し、その背景とそれらの怪獣の意味を探る。文学作品以外にも絵画、音楽、装飾芸術（家具など）も視野に入れる。作家フロベール、音楽家ドビュッシー、画家ルドンなどが対象として考えられる。

平成２６年度は特に（３）が新たな視点として付け加えられ、より多角的な分析を進めた。またそれに伴い、主に芸術系の資料を新たに収集する必要が起きた。量が多くなってきたため、発表の方法を現在検討中である。